衝突試験用
多分割・3分力ロードセルバリア

TENERA

Michigan Scientific Corporation.

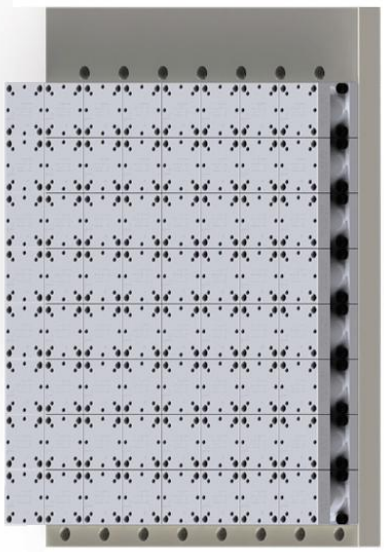
- **ひずみゲージ式トランスデューサ**

  センサー固有振動数　CT500：1800Hz、CT500-R：4000Hz

  ＊CT500-Rは、スモールオーバーラップ用 低頭モデル

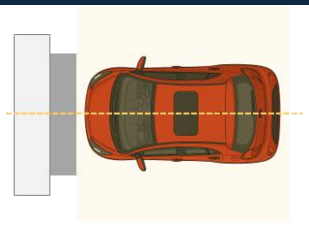
- **単軸、3分力、5分力ロードセルから選択可能**
- **あらゆるデータ収集装置（DAQ）に対応**
- **バリア面のサイズやロードセルの許容荷重、軸数をカスタマイズ可能**



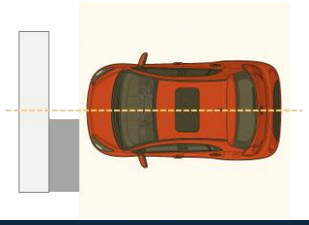


■ 各実車衝突試験に対応

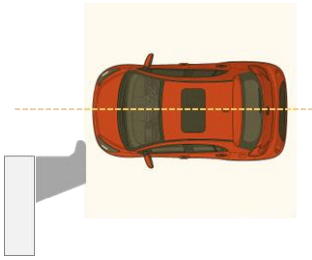
フルラップ前面



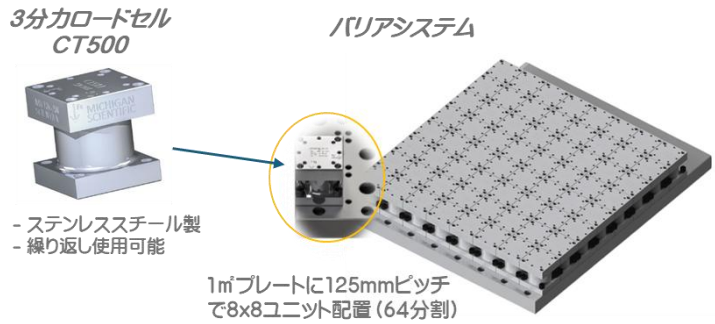
オフセット前面



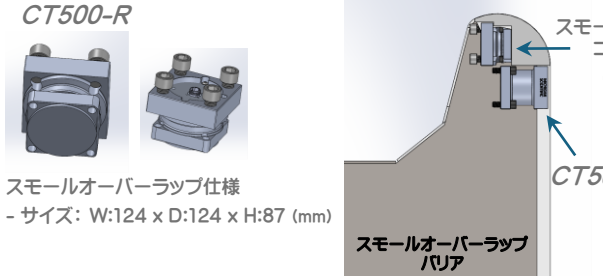
スモールオーバーラップ



バリアシステム　CT500



バリアシステム　CT500 + CT500-R



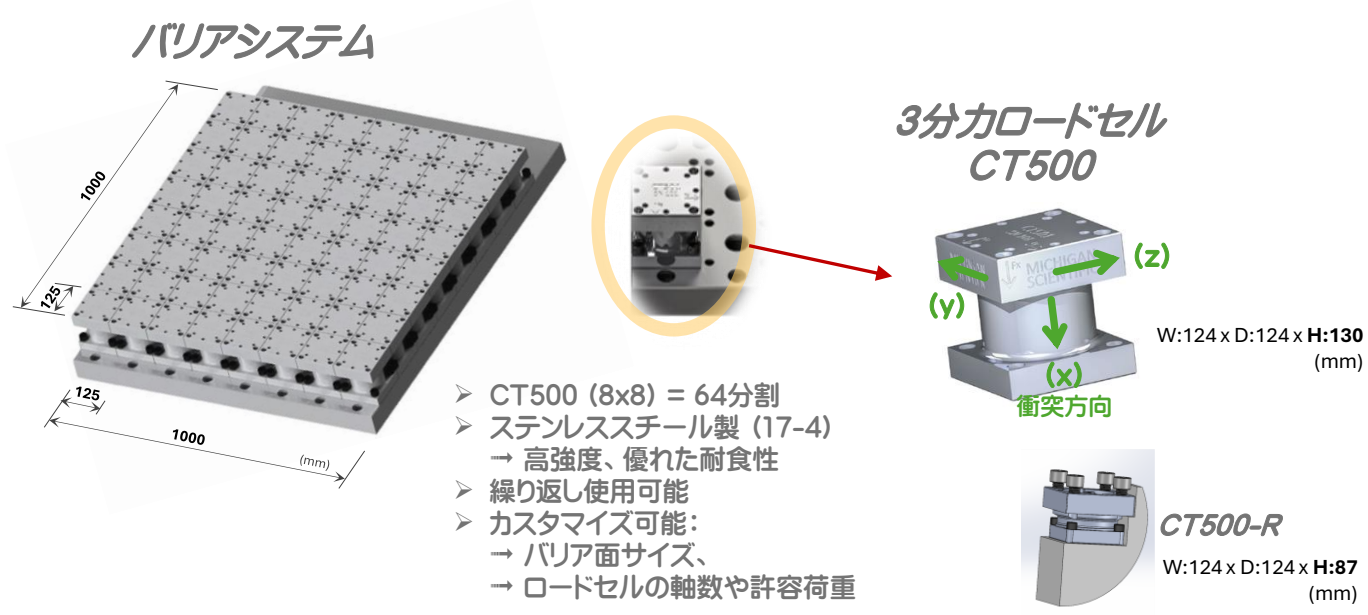
【 製品概要 】

ロードセル

Michigan Scientific社のクラッシュバリア用ロードセルは、ひずみゲージ式トランスデューサで、剛性の高い取り付けプレートに装着するよう設計されています。高品質ステンレススチール製で、内部に電子機器（ブリッジ回路など）を搭載した堅牢な構造です。単軸、3分力または5分力タイプがあり、あらゆるDAQ（データ収集装置）と互換性があります。

バリアシステム

標準プレートは1平方メートルで、64個のロードセルを1mm間隔で配置できるように設計されています。複数のシステムを組み合わせることで、バリア面のサイズを拡張可能。お客様のバリアフレームに簡単に取り付けられ、テスト環境間の移動も容易です。



- CT500 (8x8) = 64分割
- ステンレススチール製 (17-4)
  → 高強度、優れた耐食性
- 繰り返し使用可能
- カスタマイズ可能:
  → バリア面サイズ、
  → ロードセルの軸数や許容荷重

【 仕 様 】

型名	CT500	CT500-R
最大許容荷重 [Fx]	500 kN	
最大許容荷重 [Fy, Fz]	125 kN	120 kN
3軸の入出力抵抗値	3軸共4ゲージ法＆350Ωひずみゲージ	
非直線性	フルスケールの0.5%未満	フルスケールの1.0%未満
ヒステリシス	フルスケールの0.5%未満	フルスケールの1.0%未満
固有振動数	1800 Hz 以上	4000 Hz 以上
保護等級 (IP等級)	IP66	
使用温度範囲	-40℃ ～ 125℃	

お問合せはこちら

株式会社 東 測
TOSOKU CO., LTD.
〒249-0005 神奈川県逗子市桜山 2-1-15
Tel.： 046-872-3023
Fax.： 046-871-4949
HP： https://www.tosoku.jp